2025年6月23日（月）
愛知県防災安全局防災部
防災危機管理課
危機管理・国民保護グループ
担当 前田、甲斐
内線 2506、4442
ダイヤルイン 052-954-6143

市町村の業務継続計画（BCP）策定・改善研修を開催します

愛知県では、大規模災害に備えた地域防災力の向上を推進するため、2015年に三井住友海上火災保険株式会社（東京都）と「愛知県の防災取組に対する地域防災力向上の相互協力に関する協定」を締結しました。

この度、同社の全面的な協力のもと、県内市町村職員を対象として「業務継続計画（BCP）策定・改善研修」を開催します。

この研修により、BCPへの理解を深めるとともに、ワークショップを通じて、訓練等の企画を実践し、市町村における業務継続力の向上を目指します。

※県では、三井住友海上火災保険株式会社とともに、市町村職員を対象とした業務継続計画（BCP）の研修を2016年度から開催しています。

1 研修の概要

（1）研修日程等

日程	2025年6月30日（月） 午前10時から午後4時まで
会場	三井住友海上名古屋ビル（名古屋市中区錦1-2-1）
主な内容	・実効性確保に向けた既存BCPの確認ポイント（講義） ・受援計画の概要・グループディスカッション ・訓練企画ワークショップ
対象者	・県内市町村職員（約30人程度）

（2）研修の特色

BCPの「特に重要な6要素*」の策定と内容の充実を図るため、グループディスカッションを通じて市町村の職員間で情報交換を行い、自らの自治体のBCPの改善に活用します。

また、BCP訓練の企画について、ワークショップ方式により学びます。

※特に重要な6要素

業務継続計画の中核となり、その策定に当たって必ず定めるべき特に重要な要素

- ① 首長不在時の明確な代行順位及び職員の参集体制
- ② 本庁舎が使用できなくなった場合の代替庁舎の特定
- ③ 電気、水、食料等の確保
- ④ 災害時にもつながりやすい多様な通信手段の確保
- ⑤ 重要な行政データのバックアップ
- ⑥ 非常時優先業務の整理

(3) 講師

MS & AD^{エムエス エーディー}インターリスク総研株式会社 豊住 健氏^{とよずみ けん}、齋藤 章氏^{さいとう あきら}

三井住友海上火災保険株式会社を傘下とするMS & AD^{エムエス エーディー}インシュアランスグループのリスク関連事業の中核を担う会社。様々なリスクに関するコンサルティングや調査研究などを行っている。

2 主催

愛知県

三井住友海上火災保険株式会社

3 その他

(1) 会場へのアクセス

三井住友海上名古屋ビル（名古屋市中区錦1-2-1）

地下鉄桜通線 国際センター駅【3番出口】（徒歩5分）

地下鉄桜通線・鶴舞線 丸の内駅【3番出口】（徒歩5分）

地下鉄鶴舞線・東山線 伏見駅【10番出口】（徒歩9分）

(2) 取材に際してのお願い

取材される場合は、当日、三井住友海上名古屋ビル1階の受付で、「BCP策定・改善研修取材」の旨、お申し出ください。

また、研修中の受講者への取材は御遠慮ください。

4 参考

「愛知県の防災取組に対する地域防災力向上の相互協力に関する協定」

大規模災害に備えた地域防災力の向上を推進し、県内の防災への取組を活性化することを目的として、防災訓練などへの参画、防災知識の普及、地域防災力向上のため情報提供などに関して、本県と三井住友海上火災保険株式会社が相互の連携強化を図るため2015年9月に締結。